

第1回 千歳市総合計画審議会 議事録

日 時：令和2年6月25日（木）18時30分から20時00分まで

場 所：千歳市総合福祉センター4階 402号室

出席者：次のとおり（敬称略）

（委員 34名）

太田 憲之（代理）、阿部 貞枝、石川 勇人、伊東 ミツ子、太田 康裕、岡 昭雄、
街道 美恵、鐘下 富一、兼平 尚子、川瀬 正明、荃津 俊爾、國政 平、小林 美樹、
斉藤 正志、佐久間 裕也、佐藤 貞、佐藤 学、芝 敬雄、立田 京平、中村 敬臣、
西本 隆史、沼田 常好、野田 政志、浜 一穂、藤澤 宏、藤本 誠司、
中澤 嘉之（代理）、正木 孝治、向田 健太郎、村上 松夫、山口 満、坂口 泰之（代理）、
蓬田 恒春、力示 武文

（市及び事務局 6名）

山口市長、島倉企画部長、小尾企画部次長、澤田企画課長、辻企画課主査、
朝倉企画課主事

（アドバイザー 2名）

株式会社日本コンサルタントグループ 山口 和也、中村 桂

欠席者：次のとおり（敬称略）

（委員 1名）

坂本 孝志

<決定事項について>

- ・会長は川瀬 正明委員、副会長は浜 一穂委員に決定した。
- ・千歳市総合計画審議会委員名簿と、発言者名を伏せた会議録を市ホームページで公開することとなった。
- ・今後の審議の進め方やスケジュールについては、事務局案のとおり決定した。
- ・基本構想原案の第1章から第4章に関する意見等については、7月15日（水）までに事務局へ提出することとなった。
- ・次回審議会は、7月28日（火）18時30分から、会場は中心街コミュニティセンターで開催することとなった。

<議事内容>

1 委嘱状の交付

委員35名のうち出席者34名に対し、市長から委嘱状が交付された。

2 市長挨拶

本日はご多用の中、お集まりいただき感謝申し上げます。

ただいま、第7期となる総合計画審議会委員として委嘱させていただいたが、非常に多

忙な日々の中、審議会委員を引き受けていただき、感謝申し上げます。

また、本日お集まりの方々には、市政の関わりにあたり、それぞれの分野で大変ご支援いただいている方々ばかりであり、改めて感謝申し上げたい。

第7期総合計画については、いよいよ来年から向こう10年間、当市の発展の道標となる最上位計画としてスタートすることになる。それについて、皆さまにご審議をお願いしたい。

これまで当市は、10年ごとに総合計画を立案、実行しており、今年は第6期総合計画の最終年度に当たる。この第6期総合計画では、皆さま方のご支援をいただき、目標であった人口について、10年間で4,000人の人口増加を達成することができた。このような実績をふまえて、検証を行い、第7期総合計画原案の立案をしたところである。

第7期総合計画は、後ほど担当者から説明させるが、いくつかの大きな特徴がある。

1つは、これまでの第6期総合計画の検証をふまえて、多くの方々、市民の方々の意見を参考にさせていただいたということである。若い方からお年寄り、また男性女性関わらず、各階層、各分野、各年代、それぞれでアンケート調査を行い、集約させていただいた。

もう1つは、今、時代の潮流のスピードが非常に速いという状況であり、言い換えれば、どういふ状況の変化が起きてもおかしくない時代になっている、ということである。

直近では、新型コロナウイルス感染症が、これほどまでに私たちの生活や企業に影響を及ぼすと誰もが考えてなかったが、このような災害や感染症、あるいはいろんな事象など、想像を超えることが起きる時代になったということであり、第7期総合計画についても、その時々、社会情勢に合わせて変化できる計画にしたところである。

そのため、新型コロナウイルス感染症についても、大きな影響が予測されるが、第7期総合計画においては、途中でしっかり検証しながら修正していくことにさせていただき、まとめたものである。

総合計画は発展計画であり、柱はなんといっても発展が1番見える形である人口であると考えている。人口について、第6期総合計画では、93,000人から97,000人と明記をし、97,000人を達成することができた。

次の第7期総合計画では、人口10万人を目指したいと考えているところである。

しかしながら、この10万人という人口は、達成した暁にひとつの成果が出るということではなく結果である。人口10万人を目指しながら、市民の皆さまには日々の営みの中で、人口10万人を達成するためのご支援やご努力をしていただくその過程に、達成感があったり、幸せ感があったりすることをご理解いただき、第7期総合計画を進めていきたいと思っている。

これから審議会の皆さま方の意見を参考させていただきながら、実りのある計画にし、第7期総合計画が市民の皆さんにとって、今後の市民生活や企業活動の大きな指針になるように努めていきたいと思っている。忌憚のないご意見・ご議論をいただければ幸いである。

3 会長、副会長の選出

千歳市総合計画条例により、「会長及び副会長は委員が互選する」となっているが、委員から事務局案の提示を求める発言があったことから、事務局案を提示し、承認を得た。その後、会長及び副会長から挨拶があった。

<事務局案>

会 長：川瀬 正明 委員（公立大学法人公立千歳科学技術大学）

副会長：浜 一穂 委員（みんなで、ひと・まちづくり委員会）

<挨拶>

・川瀬会長から

会長ということで大変光栄に存じ、また重い責任を感じている。

私は千歳に来てから 20 年を超え、今年で 22 年目に入る。

これから 10 年間先の千歳の計画に関わることができるということで、大変重い責任と、一方で、楽しみにしているところである。

是非、ご理解ご支援等よろしくお願いしたい。

・浜副会長から

会長を助け、副会長の任務を達成しようとは思いますが、1 人ではなかなかお助けできる状況ではないと思うので、皆さまのお力をお借りして、務めさせていただきたい。

4 諮問書手交

山口市長から、本審議会へ「千歳市第 7 期総合計画基本構想原案」を諮問

5 配布資料の説明

配布した資料 1「千歳市総合計画審議会委員名簿」、資料 2「千歳市総合計画審議会について」、資料 3「千歳市第 7 期総合計画策定方針」資料 4「これまでの策定状況」について、事務局から説明があった。

6 基本構想原案の説明

配布した資料 5「千歳市第 7 期総合計画 基本構想原案」及び資料 6「第 7 期総合計画調査特別委員会における検討結果」について、事務局から説明があった。

質疑応答については、次のとおり。

（委員）

第 6 期総合計画と第 7 期総合計画を比べると、観光という点について、後退しているわけでは無いが、記載内容がおとなしい感じがした。

今度の総合計画は従来の基本構想・基本計画・実施計画から、今まで基本計画にあった一部と、従来の実施計画を合わせたものが新しい実施計画であり、これから新しい実施計画を策定すると思うが、千歳市では数年前に観光スポーツ部を設けて、観光に力を入れて

いくというのが、市長のご意向だと伺っている。

気になったこととして、基本目標５の「地の利と資源を活かした産業のまち」というところで、展開方針５で「色々な千歳を知り楽しむことができる、観光の振興に努めます。」とあるが、第６期総合計画では観光が非常に全面に出ていたが、第７期総合計画においては、観光という文字を探して、ここによやくあったという感じである。そのあたりを、もう少し工夫した方がよろしいのではないか。

議会も通っているので、あまり個人的意見は差し控えさせていただくが、全体的に展開方針は非常に読みやすく表現されているなかで、「色々な千歳を知り楽しむことができる、観光の振興に努めます。」というタイトルには、途中で「、」が入っており、非常に詰まるような感じが個人的にはしたので、工夫していただきたい。

(事務局)

今いただいたご意見を含めて、審議会の中で審議を進めていただきたいと考えている。

本日説明した基本構想原案で決まったということではないので、色々な意見を聞きながら、調整したり、ボリュームを増やしたりすることも考えられる。

調整内容については、本審議会と議会とで、随時情報共有を行いながら進めていきたいと考えている。

(委員)

第６期総合計画の分析をした結果、良かった点、次期はこういう風にしようと考えた点、もくじや基本目標を変えた理由について、細かいところをこれから審議するので、もしまとまっている資料があれば、１～２枚で結構なのでご提示願いたい。

文言ばかり見ても見づらいので、もし現在そのような資料があれば、今後の審議に役立つと思うので、ご提示願いたい。

(事務局)

現在は特にそういった資料は作っていないが、どのように進めれば分かりやすくなるか検討しながら、考えていきたいと思う。

(会長)

観光の表現についての質問と、現在の第６期総合計画との違いについての質問があった。

今後、また細かく質問できる機会があると思うが、本日このようなご意見があったということで、対応をお願いしたい。

7 審議の進め方について

配布した資料７「審議の進め方（案）」について事務局から説明し、事務局案のとおり決定した（進め方の概要は、次のとおり）。

- ・基本構想原案の第１章から第４章までは、全体会議で審議を行う。
- ・基本構想原案の第５章及び第６章については、専門部会で審議を行う。
- ・会議当日の審議を効率的に進めるため、事前に質問等を提出する。（当日の追加質問も可能）

8 今後のスケジュールについて

配布した資料8「今後のスケジュール（案）」について事務局から説明し、事務局案のとおり決定した（スケジュールの概要は、次のとおり）。

7月15日（水）	基本構想原案第1章から第4章までの意見等提出期限
7月28日（火）	第2回（基本構想原案第1章から第4章までの審議等）
8月4日（火）	第3回（基本構想原案第1章から第4章までの審議等）
8～9月	専門部会における審議（2～3回）
9月下旬	第4回（専門部会における審議の全体共有等）
10月上旬	第5回（答申案審議・決定）
10月中旬	答申予定

9 参考資料の説明

参考資料について、事務局から説明があった。配布した参考資料は、次のとおり。

- （1）千歳市民まちづくりアンケート調査報告書
- （2）千歳市大学生等まちづくりアンケート調査報告書（概要版）
- （3）千歳市中高生まちづくりアンケート調査報告書（概要版）
- （4）千歳市まちづくり団体アンケート調査報告書（概要版）
- （5）東京千歳会まちづくりアンケート調査報告書（概要版）
- （6）千歳市定住促進アンケート調査報告書
- （7）ちとせの木プロジェクト実施結果報告書
- （8）千歳市まちづくりインタビュー調査結果報告書
- （9）千歳市都市経営会議からの提言書
- （10）千歳市まちづくり白書（概要版）
- （11）千歳市人口ビジョン（改訂）
- （12）千歳市総合計画条例
- （13）千歳市総合計画審議会規則
- （14）千歳市第6期総合計画
- （15）千歳市第6期総合計画（改訂版）

10 次回開催

日時：7月28日（火） 18時30分から

会場：千歳市中心街コミュニティセンター 会議室1・2